



ユーザー ガイド

© Copyright 2018 HP Development Company, L.P.

HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

ここに記載された情報は予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。ここで記載されていない内容が追加保証を構成することはありません。HP は、本書中の技術的あるいは校正上の誤りまたは省略に対して責任を負いません。

製品についての注意事項


このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。最新のユーザーガイドにアクセスするには、<http://www.hp.com/support> に進み、お住まいの国を選択してください。**製品の検索**を選択し、その後、画面の指示に従ってください。


初版：2018 年 5 月


文書部品番号：L29829-291


本ガイドについて

このガイドでは、モニター機能、モニターのセットアップ、および技術仕様を使用に関する情報を提供しています。

 **警告！**回避できなかった場合、死亡または重傷につながる**可能性のある**危険な状況を示します。

 **注意：**回避できなかった場合、軽度または中程度の怪我につながる**可能性のある**危険な状況を示します。

 **メモ：**本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報が含まれています。

 **ヒント：**タスクを完了するためのヒントを提供します。

HDMI™

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

この製品には HDMI 技術が組み込まれています。

目次


1. 入門.....	1
重要な安全情報.....	1
製品の機能とコンポーネント.....	2
機能.....	2
背面コンポーネント.....	3
前面ベゼルのコントロール.....	4
モニターのセットアップ.....	5
モニターベースの取り付け.....	5
ケーブルの接続.....	5
モニターの調整.....	7
モニターの電源を入れる.....	9
セキュリティケーブルの取り付け.....	9
ディスプレイヘッドの取り付け.....	10
2. モニターの使用.....	11
モニタードライバのダウンロード.....	11
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用.....	11
機能ボタンの割り当て.....	12
自動スリープモードの使用.....	12
低ブルー ライトモードの調整.....	13
3. サポートとトラブルシューティング.....	14
一般的な問題の解決.....	14
ボタンロック.....	15
製品サポート.....	15
テクニカルサポートに電話するための準備.....	15
シリアル番号と製品番号の確認.....	16
4. モニターの保守.....	17
保守に関するガイドライン.....	17
モニターの清掃.....	17
モニターの出荷.....	17

A. 技術仕様	18
68.6 cm/27 インチ : 2560 x 1440 モデル	18
68.6 cm/27 インチ : 1920 x 1080 モデル	18
62.2 cm/24.5 インチ : 1920 x 1080 モデル	19
プリセットディスプレイ解像度	19
68.6 cm/27 インチ : 2560 x 1440 モデル	19
68.6 cm/27 インチ : 1920 x 1080 および 62.2 cm/24.5 インチ : 1920 x 1080 モデル	20
ユーザーモードに入る	20
省電力機能	21
B. アクセシビリティ	22
サポートされている支援技術	22
サポートへのお問い合わせ	22

1. 入門

重要な安全情報


AC 電源コードはモニターに含まれています。別なコードを使用する場合は、本モニターに適切な電源および接続のみを使用してください。モニターと併用する正規の電源コードに関する情報は、ご利用のドキュメントキットの製品についての注意事項をご参照ください。

 **警告！** 感電または機器の損傷を防ぐため：


- 常時簡単にアクセスできる AC コンセントに電源コードを差し込みます。
- AC コンセントから電源コードを抜き、コンピューターから電源を切断します。
- 電源コードに 3 ピンアタッチメントプラグが付いている場合は、コードをアースされた 3 ピンコンセントに差し込んでください。例えば、2 ピンアダプタを接続することにより、電源コードのアースピンを無効にしないでください。アースピンは、安全上重要な機能です。

安全のため、電源コードまたは電源ケーブルの上には物を置かないでください。誤って踏んだり、つまずいたりしないように配線してください。

重傷のリスクを減らすため、快適に使用していただくためにしっかりと目を通してください。コンピューターユーザーに対し、適切なワークステーション、セットアップ、姿勢、および健康と作業習慣について説明し、電気的および機械的な安全情報を提供します。このガイドは、<http://www.hp.com/ergo> にあります。

 **注意：** モニターおよびコンピューターの保護する場合は、電源ストリップまたは無停電電源装置 (UPS) などのサージ保護装置の何らかの形式にコンピューターおよびその周辺装置 (例えば、モニター、プリンター、スキャナーなど) のすべての電源コードを接続します。すべての電源ストリップがサージ保護を提供するわけではありません。この機能を備えている電源ストリップは、特別にラベル付けされていなければなりません。サージ保護機能に障害が発生した場合に機器を交換できるように、損傷交換ポリシーを提供する電源ストリップを使用してください。

ご利用の HP LCD モニターのサポート用に設計された適切かつ正しいサイズの備品を使用してください。


 **警告！** ドレッサー、ブックケース、棚、机、スピーカー、チェストまたはカートへの LCD モニター取り付けが不適切だと、倒れて怪我をする恐れがあります。

LCD モニターに接続するすべての電源コードおよび電源コードが引っ張られたり、引っかかりたり、または、つまずいたりしないように注意をして配線してください。

コンセントに接続する機器の定格電流の合計が AC コンセントの定格電流を超えないことを確認してください。また、電源コードに接続する機器の定格電流の合計が電源コードの定格を超えないことを確認してください。各デバイスのアンペア定格 (アンペアまたは A) を決定するためには、電源ラベルを確認してください。

モニターは届きやすい場所にある AC コンセント付近に設置してください。しっかりとプラグを押さえて AC コンセントから引っ張り、モニターを外します。コードを引っ張ってモニターから取り外さないでください。

モニターを落としたり、不安定な面の上に置いたりしないようにしてください。


 **メモ：** 本製品は娯楽目的に適しています。画面からの乱反射を引き起こす可能性のある周囲光や明るい面からの干渉を避けるため、モニターを制御された照明環境に置くことを検討してください。


製品の機能とコンポーネント

機能

本製品は、AMD FreeSync 認定ディスプレイです。これにより、画像が画面上で変わるたびに、スムーズで反応性の高い、ティアリングのない性能で PC ゲームを楽しむことができます。ディスプレイに接続される外部ソースに FreeSync ドライバーがインストールされている必要があります。

AMD FreeSync 技術は、ディスプレイのリフレッシュレートをグラフィックスカードのフレームレートに固定することにより、ゲームやビデオのスタッタリングやティアリングをなくすように設計されています。特定の機能については、コンポーネントまたはシステムの製造元に問い合わせてください。

 **重要** : AMD Radeon グラフィックスおよび / または AMD A シリーズ APU 互換ディスプレイは、DisplayPort/HDMI Adaptive-Sync を必要とします。HDMI 経由の FreeSync をサポートするには、AMD 15.11 Crimson ドライバー (またはそれ以降) が必要です。

 **メモ** : Adaptive リフレッシュレートは、ディスプレイにより異なります。詳細は、www.amd.com/freesync をご覧ください。

ディスプレイで FreeSync を有効にするには、モニターのメニューボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューを開きます。カラー コントロール、表示モードをクリックし、その後、**Gaming-FreeSync™** をクリックします。


このガイドでは、次のモニターの機能について説明します：

- 68.58 cm (27 インチ) の対角表示画面領域、2560 x 1440 解像度、低解像度の全画面サポート、元のアスペクト比を維持しながら最大画像サイズを得るためのカスタムスケーリング機能
- 68.58 cm (27 インチ) の対角表示画面領域、1920 x 1080 解像度、低解像度の全画面サポート、元のアスペクト比を維持しながら最大画像サイズを得るためのカスタムスケーリング機能
- 62.2 cm (25 インチ) の対角表示画面領域、1920 x 1080 解像度、低解像度の全画面サポート、元のアスペクト比を維持しながら最大画像サイズを得るためのカスタムスケーリング機能

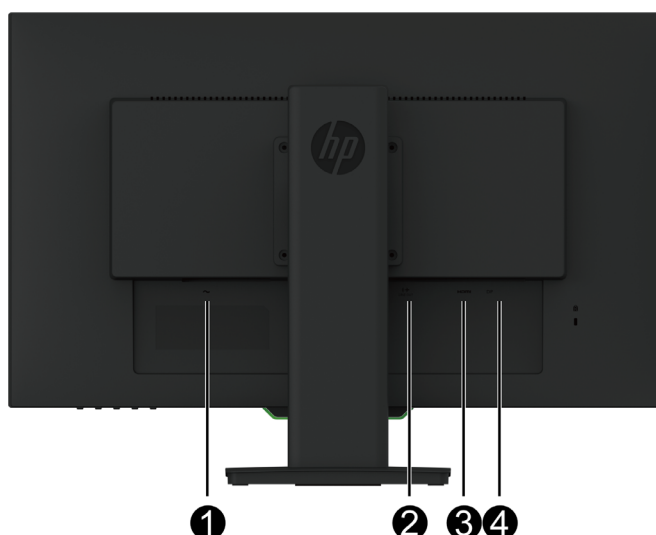
モニターには次の機能があります。

- アンチグレアパネル、LED バックライト付
- 座っている状態、立っている状態、または、左右に移動するときに見ることができる広い視野角
- チルト機能
- ディスプレイヘッドを横モードから縦モードに回転するピボット機能
- スイベルおよび高さ調整機能
- 柔軟にディスプレイヘッドを取り付けるための取り外し式スタンド
- DP (DisplayPort) ビデオ入力
- HDMI (High-Definition Multimedia Interface) ビデオ入力
- オーディオヘッドホン / 可変ライン出力ジャック
- ご利用のオペレーティングシステムによりサポートされている場合、プラグ & プレイ機能
- オプションのセキュリティケーブルを取り付けるためのモニター背面のセキュリティケーブルスロット

- 簡単なセットアップおよびスクリーン最適化を提供する複数言語でのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整
- すべてのデジタル入力の HDCP (高帯域幅デジタルコンテンツ保護) コピー保護
- 低消費電力の要件を満たす省エネ機能

 **メモ:** 安全および認可機関に関する情報については、ドキュメントキットで提供される製品についての注意事項をご参考ください。ご利用の製品のユーザーガイドの更新を検索するには、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、最新バージョンの HP プログラムおよびドライバーを選択してください。

背面コンポーネント



コンポーネント	機能
1 電源コネクタ	電源ケーブルをモニターに接続します。
2 オーディオ出力 (ヘッドホン) ジャック	ヘッドホンモニターに接続します。 ⚠ 怪我をさけるために、ヘッドホン、イヤフォン、ヘッドセットを使用する前に音量を調整してください。安全に関する情報については、ドキュメントキットで提供される製品についての注意事項をご参照ください。
3 HDMI コネクタ	HDMI ケーブルをモニターに接続します。
4 DP コネクタ	DP ケーブルをモニターに接続します。

前面ベゼルのコントロール



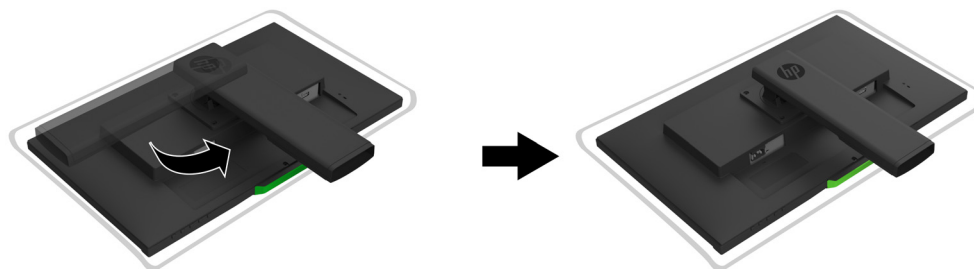
コントロール	機能
1 メニューボタン	押して、OSD メニューを開くか、OSD からメニュー項目を選択するか、OSD メニューを閉じます。
2 ～ 4 機能ボタン	OSD メニューが開いている間に、これらのボタンを使って、有効なボタンの隣のインジケータに基づいて、OSD メニューを通してナビゲートします。 📝 最も良く使用する操作を素早く選択するために、OSD メニューで機能ボタンを設定することができます。詳細は、 ページ 12 の「機能ボタンの割り当て」 を参照してください。
5 電源ボタン	モニターをオンまたはオフに切り替えます。
6 電源ライト	緑：モニターはオンです。 オレンジ：モニターはスタンバイモードです。

モニターのセットアップ

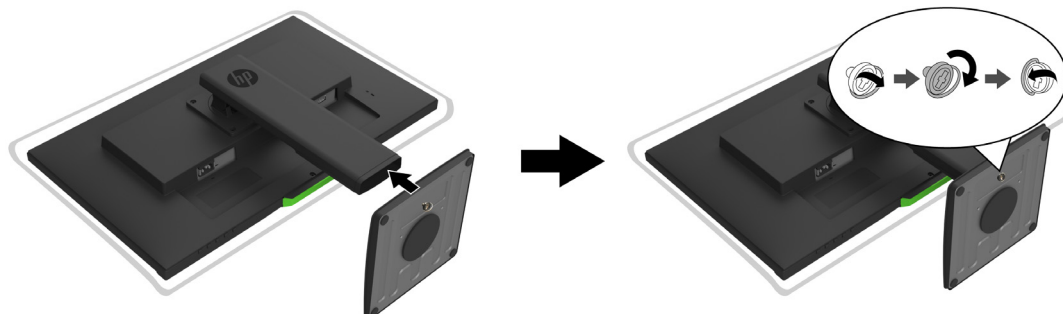
モニターベースの取り付け

⚠ **注意:** LCD パネルの表面に触れないでください。パネル上の圧力は、色の不均一性または液晶の混乱を引き起こす可能性があります。これが発生すると、画面は正常な状態に回復しません。

📝 **メモ:** モニターが工場から出荷される時、ディスプレイヘッドにスタンドが取り付けられています。モニターは、梱包箱から最初に取り出すとき、縦向きになっています。モニターを横向きにするには、スタンドを 90 度回転させてください。



1. 平らな、清潔な表面にモニターを下に向けて置きます。
2. スタンドベースをスタンドに完全に挿入します。
3. ベースの背面にあるネジのハンドルを持ち上げ、ネジを完全に締めます。
4. ネジのハンドルを凹所内に配置して平らにします。



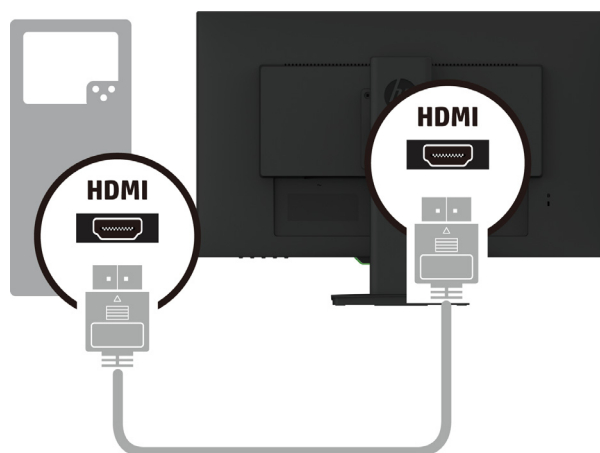
ケーブルの接続

📝 **メモ:** モニターには選択されたケーブルが付属しています。このセクションに示されているすべてのケーブルがモニターに含まれているわけではありません。

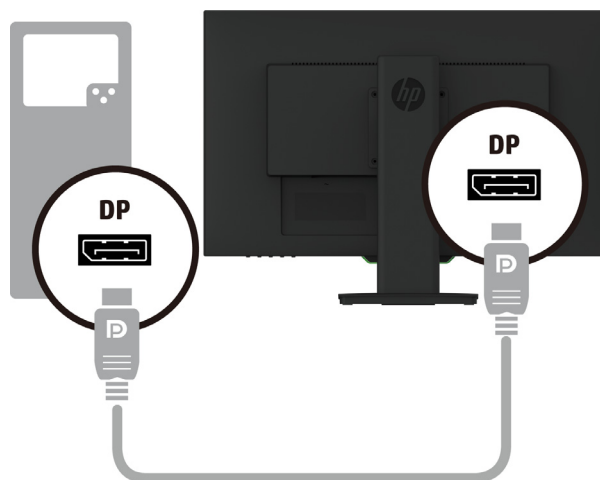
1. コンピューター付近の便利な風通しの良い場所にモニターを配置します。
2. ビデオケーブルを接続します。

📝 **メモ:** モニターは、どの入力がある有効なビデオ信号を持っているかを自動的に判別します。入力には、入力コントロール (OSD) メニューに入ることにより選択できます。

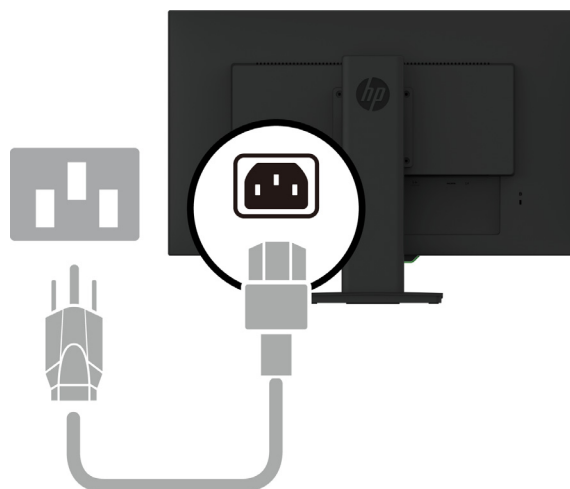
- HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面にある HDMI コネクタに接続し、もう一方の端をソースデバイスの HDMI コネクタに接続します。



- DP ケーブルの一方の端をモニターの背面にある DP コネクタに接続し、もう一方の端をソースデバイスの DP コネクタに接続します。



3. 電源コードの一方の端をモニターにアース付き AC コンセントに他方の端を接続します。



⚠ 警告！ 感電または機器の損傷を防ぐため：

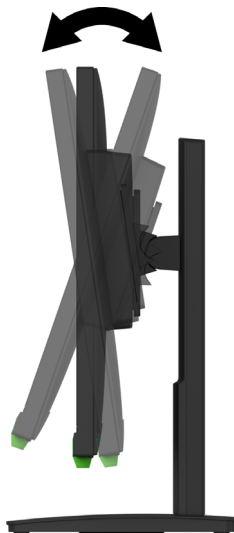
電源コードのアースプラグを無効にしないでください。アース付きプラグは、安全上重要な機能です。常時簡単にアクセスできるアース付き AC コンセントに電源コードを差し込みます。

AC コンセントから電源コードを抜き、機器から電源を切断します。

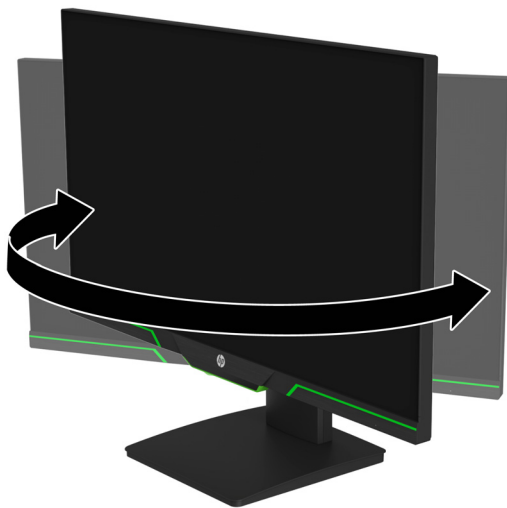
安全のため、電源コードまたは電源ケーブルの上には物を置かないでください。誤って踏んだり、つまずいたりしないように配線してください。電源コードまたは電源ケーブルを引っ張らないでください。AC コンセントから電源コードを抜くときは、プラグ部分をおさえて抜いてください。

モニターの調整

1. モニターの上部を前後に傾けて、快適な目の高さに設定します。

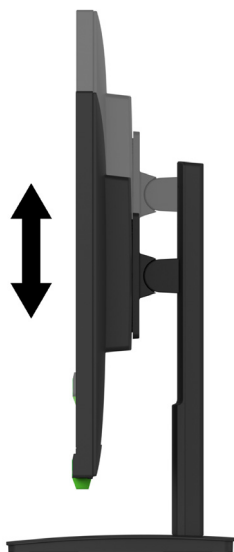


2. ディスプレイヘッドを左右に回して、最適な視野角を確保します。

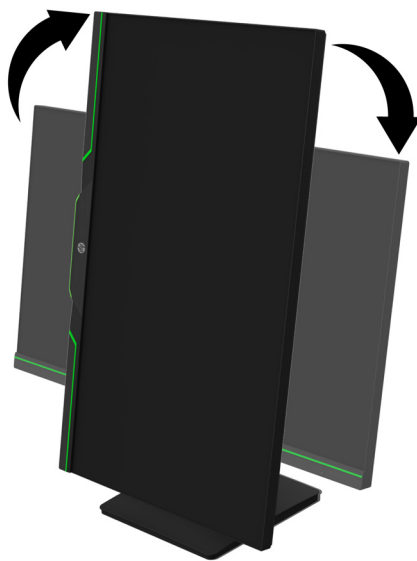


3. 個々のワークステーションのモニターの高さを快適な位置に調整します。モニターの上部ベゼルの端を目の高さ以下にしてください。モニターを低位置に配置し、下を向けると、

矯正レンズを使用するユーザーに、より快適となる場合があります。作業中に作業姿勢を調整する際には、モニターの位置を変更する必要があります。



4. 用途に合わせて、表示ヘッドを横から縦の向きに回転させることができます。
- a モニターを全高位置に調整し、ディスプレイヘッドを全傾位置に戻してください。
 - b ディスプレイヘッドを横向きから縦向きに 90 度時計回りに回します。

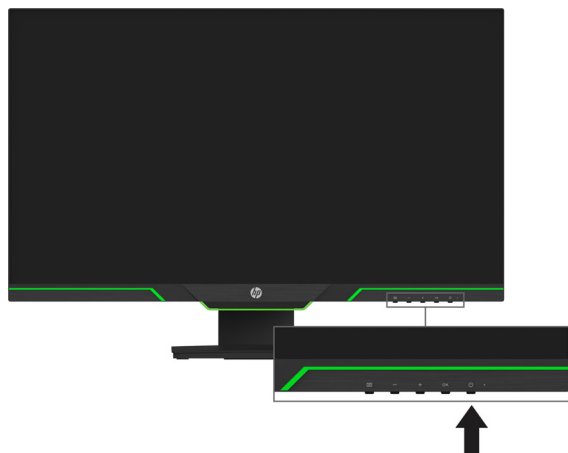


⚠ 注意：回転時にモニターが全高および全傾位置にない場合、ディスプレイヘッドの右下隅がベースに接触し、モニターが損傷する可能性があります。

📝 メモ：縦モードで画面に情報を表示するには、HP Web サイトから HP Display Assistant ソフトウェアをインストールします。

モニターの電源を入れる

1. コンピューターの電源ボタンを押して電源を入れます。
2. モニターの下部にある電源ボタンを押して電源を入れます。



モニターの電源がオンになると、モニター状況メッセージが 5 秒間表示されます。メッセージは、どの入力が見現在有効な信号であるか、自動入力切替の設定状態 (オンまたはオフ、デフォルト設定はオン)、現在のプリセット画面解像度、および、推奨されるプリセット画面解像度を表示します。

モニターは自動的に信号入力をアクティブ入力としてスキャンし、その入力を画面に使用します。

⚠ 注意: 12 時間以上連続して使用しないで同じ静止画像を画面に表示する、モニター画面の焼き付きが発生することがあります。モニター画面の焼き付きを防ぐために、スクリーンセーバーアプリケーションをアクティブにするか、長時間使用しないときはモニターの電源を切るようにしてください。残像は、すべての LCD 画面で発生する可能性のある状態です。焼き付きは、HP 保証の対象外です。

📝 メモ: 電源ボタンを押しても効果がない場合は、電源ボタンロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、電源ボタンを 10 秒間押し続けます。

📝 メモ: OSD メニューで電源ランプを無効にすることができます。モニターの下部にあるメニューボタンを押し、次に、**電力コントロール > 電源ランプ > オフ**を選択します。


セキュリティケーブルの取り付け

HP から提供されているオプションのケーブルロックを使用して、固定物にモニターを固定することができます。




ディスプレイヘッドの取り付け

ディスプレイヘッドを壁、スイングアーム、または他の取り付け具に取り付けることができます。


 **メモ:** この装置は、UL または CSA リストに掲載された壁マウントブラケットによりサポートされることを意図しています。

モニターが TCO 認定を受けている場合、ディスプレイヘッドに差し込む電源コードはシールドされた電源ケーブルでなければなりません。シールドされた電源ケーブルの使用は、ディスプレイ製品の TCO 認定基準を満たしています。TCO の要件については、www.tcodevelopment.com を参照してください。

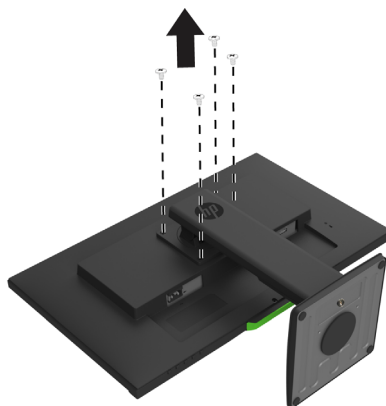
 **注意:** このモニターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。ディスプレイヘッドにサードパーティ製マウントソリューションを取り付けるには、4 mm、0.7 ピッチで 10 mm の長さのネジ 4 本が必要です。ディスプレイヘッドに損傷を与える可能性があるため、より長いネジを使用してはいけません。製造元の固定器具が VESA 基準に準拠していること、および、ディスプレイヘッドの質量を支えられる仕様になっていることを確認することは重要です。最高のパフォーマンスを得るためには、モニターに付属の電源コードおよびビデオケーブルを使用することが重要です。

モニタースタンドの取り外し

スタンドからディスプレイヘッドを取り外して、ディスプレイヘッドを壁、スイングアーム、または他の取り付け具に取り付けることができます。

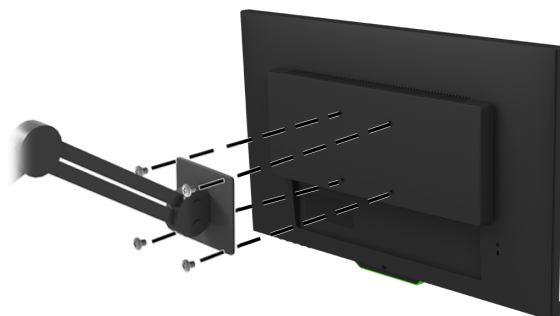
 **注意:** モニターの分解を開始する前に、モニターがオフになっていて、すべてのケーブルが抜かれていることを確認してください。

1. モニターからすべてのケーブルを取り外します。
2. モニターを清潔で乾いた布で覆われた平らな面の上に置きます。
3. ディスプレイヘッドの背面にある VESA 穴から 4 本のネジを取り外します。



VESA 取り付けブラケットの取り付け

ディスプレイヘッドの背面の VESA 穴から取り外した 4 本のネジを使って、選択により、壁またはスイングアームに取り付けプレートを取り付けます。



2. モニターの使用

モニタードライバのダウンロード

最新バージョンの .INF および .ICM ファイルは、HP モニターのサポート Web サイトからダウンロードできます。

1. <http://www.hp.com/support> に進みます。
2. **製品の検索**を選択します。
3. 画面上指示に従い、ソフトウェアをダウンロードします。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使って、好みに基づいて、モニター画面を調整します。モニターのフロントベゼルの下部にあるボタンを使って、OSD メニューにアクセスし、調整することができます。

OSD メニューにアクセスし、調整を行うには、次の手順を実行します。

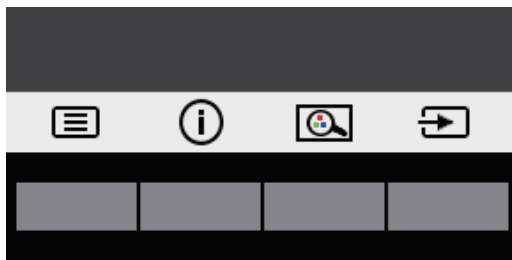
1. モニターがオンになっていない場合は、電源ボタンを押し、モニターをオンに切り替えてください。
2. OSD メニューにアクセスするには、4 つのベゼルボタンのいずれかを押して、ボタンをアクティブにします。继ぐに、メニューボタンを押して、OSD を開きます。
3. 3 つの機能ボタンを使って、メニュー選択を移動、選択、調整します。オンスクリーンボタンのラベルは、どのメニューまたはサブメニューがアクティブかによって異なります。

次の表は、OSD メニューのメニュー選択を示しています。

メインメニュー	説明
輝度	画面の明るさレベルを調整します。工場出荷時のデフォルトは 90 です。
コントラスト	画面のコントラストレベルを調整します。工場出荷時のデフォルトは 80 です。
カラー コントロール	色温度、表示モード、およびユーザーのカラー設定を調整します。
入力コントロール	ビデオ入力信号を選択します。
イメージ コントロール	画面画像および応答時間を調整します。
電力コントロール	電源設定を調整します。
メニュー コントロール	オンスクリーンディスプレイ (OSD) および機能ボタン制御を調整します。
マネージメント	すべての OSD メニュー設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。
言語	OSD メニューを表示する言語を選択します。工場出荷時のデフォルトは英語です。
情報	モニターに関する重要な情報を表示します。
終了	OSD メニュー画面を終了します。

機能ボタンの割り当て

フロントベゼルの4つ機能ボタンのいずれかのボタンを押すと、ボタンが有効化され、ボタン上にアイコンが表示されます。工場出荷時のデフォルトのボタンのアイコンと機能を以下に示します。




ボタン	機能
1 メニュー	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューを開きます。
2 情報 (機能ボタン 1 - 割り当て可能)	情報メニューを開きます。
4 表示モード (機能ボタン 2 - 割り当て可能)	モニターを快適な表示ライトに調整します。
5 次のアクティブな入力 (機能ボタン 3 - 割り当て可能)	次の有効な入力にモニターの入力ソースを切り替えます。

ボタンが有効化されたときに直ぐに良く使用するメニュー項目にアクセスできるように、機能ボタンをデフォルト値からの変更することができます。

機能ボタンを割り当てるには：

1. フロントベゼルの4つのボタンのいずれかを押して、ボタンを有効化し、メニューボタンを押して、OSDを開きます。
2. OSDメニューで、**メニューコントロール > ボタンの割り当て**を選択し、割り当てるボタンに利用可能なオプションのいずれかを選択します。

 **メモ：**3つの機能ボタンのみを割り当てることができます。メニューボタンまたは電源ボタンを再割り当てることはできません。

自動スリープモードの使用

モニターは、自動スリープモードと呼ばれるOSDメニューをサポートしており、モニターの省電力状態を有効または無効にすることができます。自動スリープモードが有効である場合（デフォルトは有効）、ホストPC信号が低電力モードである時（水平または垂直同期信号のいずれかがない時）、モニターは省電力状態に移行します。

この省電力状態（スリープモード）に移行すると、モニターには何も表示されなくなり、バックライトがオフになり、電源ランプインジケータがオレンジ色になります。この省電力状態では、モニターは、0.5 W未満の電力を使用します。PCがモニターに有効な信号を送信すると（例えば、マウスまたはキーボードが有効になる）、モニターは、スリープモードから復帰します。

OSDで自動スリープモードを無効にすることができます。フロントベゼルの4つの機能ボタンのいずれかを押して、ボタンを有効化し、メニューボタンを押して、OSDを開きます。

1. OSDで、**電力コントロール**を選択します。

2. **自動スリープモード**を選択します。
3. **オフ**を選択します。

低ブルー ライトモードの調整

ディスプレイから放出される青色光を減少させると、目に対する青色光の露出が減少します。モニターでは、青色光の出力を減らし、画面上のコンテンツを読んでいる間に、よりリラックスして刺激の少ない画像を作成する設定を提供します。見やすい光にモニターを調整するには、以下の手順に従ってください。

1. 表示モードボタンを押します。
 2. ご希望の設定を選択します：
 - **低ブルー ライト**：TUV 認定。青色光を減らして目の快適性を向上させます
 - **夜間**：最低の青色光に調整し、睡眠への影響を軽減します
 - **読書**：屋内での閲覧用に青色光と明るさを最適化します
 3. **保存して戻る**を選択して、設定を保存し、**表示モードメニュー**を閉じます。設定を保存しない場合は、**キャンセル**を選択します。
 4. メインメニューから**終了**を選択します。
- △ **警告**：重傷のリスクを減らすため、**快適に使用していただくために**にしっかりと目を通してください。これは、適切なワークステーションのセットアップについて説明し、快適性を高め、けがの危険性を減らす姿勢や作業習慣のガイドラインを示します。また、電気的および機械的安全情報を提供します。このガイドは、<http://www.hp.com/ergo>にあります。

3. サポートとトラブルシューティング

一般的な問題の解決

以下の表は、発生しうる問題、各問題の考えられる原因、および推奨される解決方法を示します。

問題	考えられる原因	解決方法
画面に何も表示されない、またはビデオが点滅しています。	電源コードが接続されていません。	電源コードを接続します。
	モニターがオフになっています。	電源ボタンを押します。 メモ ：電源ボタンを押しても効果がない場合は、10 秒間電源ボタンを長押しして、電源ボタンのロック機能を無効にしてください。
	ビデオケーブルが正しく接続されていません。	適切にビデオケーブルを接続します。詳細は、ページ 5 の「ケーブルの接続」を参照してください。
	システムがスリープモードにあります。	キーボードの任意のキーを押す、または、マウスを動かして、スリープモードを終了します。
	ビデオカードの互換性がありません。	OSD メニューを開き、入力コントロールメニューを選択します。自動入力切替をオフに設定し、手動で入力を選択します。
画像が不鮮明、暗すぎる、またはぼやけて表示されます。	明るさが低すぎます。	必要に応じて、OSD メニューを開き、 輝度 を選択して、明るさのスケールを調整します。
ビデオケーブルのチェックが画面に表示されている。	モニターのビデオケーブルが切断されています。	コンピュータとモニターの間を適切なビデオ信号ケーブルで接続します。ビデオケーブルを接続するときは、必ず、にコンピュータの電源がオフにしてください。
画面に 範囲外の信号を入力しています と表示されます。	ビデオ解像度および / またはリフレッシュレートが、モニターがサポートしているものよりも高く設定されています。	設定をサポートされている設定に変更します。詳細は、ページ 19 の「プリセットディスプレイ解像度」を参照してください。
モニターがオフになっていますが、スリープモードに移行したように見えませんでした。	モニターの省電力制御が無効になっています。	OSD メニューを開き、 電力コントロール > 自動スリープモード を選択し、自動スリープを オン に設定します。
オンスクリーンメニューがロックアウトされています が表示されます。	モニターの OSD ロック機能が有効になっています。	フロントベゼルのメニューボタンを 10 秒間長押しして、 OSD ロックアウト 機能を無効にします。
電源ボタンがロックアウトされています と表示されます。	モニターの電源ボタンがロックされています。	電源ボタンを 10 秒間長押しして、電源ボタンロック機能を無効にします。

ボタンロック

電源ボタンまたはメニューボタンを 10 秒間押し続けると、そのボタンの機能がロックアウトされます。ボタンを 10 秒間押し続けると、機能が復元されます。


ロック機能は、モニターの電源がオンで、アクティブな信号が表示され、OSD がアクティブでない場合にのみ実行できます。

製品サポート

モニターの使用に関する追加情報については、<http://www.hp.com/support> に進んでください。**製品の検索**を選択し、その後、画面の指示に従ってください。

ここで以下を行うことができます：

- HP の技術者とオンラインでチャットします

 **メモ：** サポートチャットが特定の言語で利用できない場合は、英語で利用できます。

- HP サービスセンターを探す


テクニカルサポートに電話するための準備

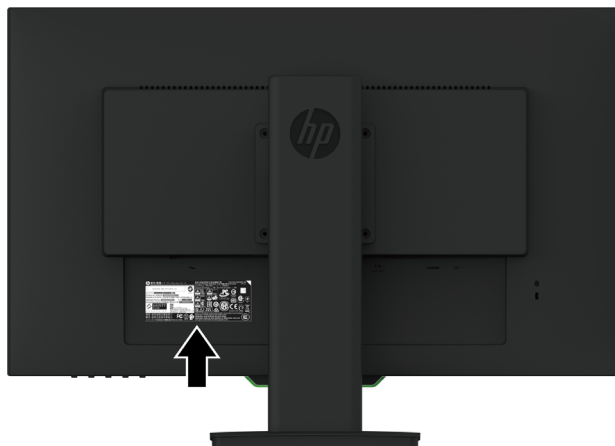
本セクションのトラブルシューティングのヒントを使用して問題を解決できない場合は、テクニカルサポートに連絡する必要がある場合があります。お電話の際には、次の情報を用意しておいてください：

- モニターのモデル番号
- モニターのシリアル番号
- 請求書上の購入日
- 問題が発生する状況
- 受信したエラーメッセージ
- ハードウェア構成
- ご利用のハードウェアとソフトウェアの名称およびバージョン

シリアル番号と製品番号の確認

シリアル番号と製品番号は、モニター背面のラベルに記載されています。モニターのモデルについて HP に連絡する際には、これらの番号が必要となる場合があります。


 **メモ**：モニターの上部を部分的に旋回させてラベルを読み取る必要がある場合があります。



4. モニターの保守

保守に関するガイドライン


- ・ モニターのキャビネットを開けたり、当製品を自分で修理したりしないでください。取扱説明書に記載されているコントロールのみを調整します。モニターが正常に動作しない場合、または、落したり破損したりしてしまった場合には、HP 販売特約店、販売店、またはサービス プロバイダまでお問い合わせください。
- ・ モニターのラベル / 背面プレートの表示通り、本モニターに適切な電源および接続のみを使用してください。
- ・ 使用しないときは、モニターの電源をオフに切り替えてください。スクリーンセーバープログラムを選択し、非使用時にはモニターをオフにすることで、モニターの寿命を伸ばすことができます。


 **メモ:** 「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP 保証の対象外です。

- ・ キャビネットのスロットおよび開口部は換気のために設けられています。これらの開口部を塞いだり、覆ったりしないでください。キャビネットのスロットまたはその他の開口部には、絶対にものを差し込まないでください。
- ・ 過剰な日光や熱または湿気のない、換気の良い場所にモニターを設置してください。
- ・ モニタースタンドを取り外すときは、傷つけたり、汚したり、破損したりしないよう、柔らかい部分にモニター面が接するよう置いてください。

モニターの清掃

1. AC コンセントから電源コードを抜き、モニターをオフに切り替え、コンピュータから電源を切断します。
2. 画面とキャビネットを柔らかくきれいな帯電防止布で拭き、モニターのほこりを取り除きます。
3. 清掃がより困難な場合は、水とイソプロピルアルコールの 50 対 50 の混合液を使用してください。


 **注意:** クリーナーを布に吹き付け、湿った布で軽く画面の表面を拭きます。クリーナーを画面の表面に直接スプレーしないでください。ベゼルの後ろに入り込み、電子部品を損傷することがあります。

 **注意:** ベンジン、シンナー、揮発性物質などの石油系物質を含むクリーナーを使用して、モニター画面やキャビネットを清掃しないでください。これらの化学物質はモニターを損傷する可能性があります。

モニターの出荷

元の梱包箱を保管場所に保管してください。モニターを移動または出荷する場合、後で必要になることがあります。

A. 技術仕様

 **メモ：**ユーザーガイドに記載されている製品仕様は、製造時から製品の出荷時の間に変更されている可能性があります。

本製品の最新仕様または追加仕様については、<http://www.hp.com/go/quickspecs/> に進み、特定のモニターモデルを検索して、モデル固有の QuickSpec を見つけてください。

68.6 cm/27 インチ：2560 x 1440 モデル

ディスプレイ	68.6 cm ワイド画面	27 インチワイド画面
表示可能画像サイズ	68.6 cm (対角)	27 インチ (対角)
最大重量 (開梱時)	8.2 kg	18.08 ポンド
寸法 (ベースを含む)		
高さ	51.02 cm	20.15 インチ
奥行	12.08 cm	5.03 インチ
幅	61.36 cm	24.16 インチ
最大グラフィックス解像度：	2560 x 1440	
最適なグラフィックス解像度	2560 x 1440	
環境要件温度		
動作温度	5 ~ 35 °C	41 ~ 95 °F
保管温度	-34 ~ 60° C	-29 ~ 140° F
電源	AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz	
入力端子	HDMI コネクタ DisplayPort コネクタ	

68.6 cm/27 インチ：1920 x 1080 モデル

ディスプレイ	68.6 cm ワイド画面	27 インチワイド画面
表示可能画像サイズ	68.6 cm (対角)	27 インチ (対角)
最大重量 (開梱時)	8.8 kg	19.40 ポンド
寸法 (ベースを含む)		
高さ	51.02 cm	20.15 インチ
奥行	12.08 cm	5.03 インチ
幅	61.36 cm	24.16 インチ
最大グラフィックス解像度：	1920 x 1080	
最適なグラフィックス解像度	1920 x 1080	
環境要件温度		
動作温度	5 ~ 35 °C	41 ~ 95 °F
保管温度	-34 ~ 60° C	-29 ~ 140° F
電源	AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz	
入力端子	HDMI コネクタ DisplayPort コネクタ	

62.2 cm/24.5 インチ : 1920 x 1080 モデル

ディスプレイ	62.2 cm ワイド画面	24.5 インチワイド画面
表示可能画像サイズ	62.2 cm (対角)	24.5 インチ (対角)
最大重量 (開梱時)	7.50 kg	16.53 ポンド
寸法 (ベースを含む)		
高さ	49.26 cm	19.39 インチ
奥行	20.64 cm	8.13 インチ
幅	55.73 cm	21.94 インチ
最大グラフィックス解像度 :	1920 x 1080	
最適なグラフィックス解像度	1920 x 1080	
環境要件温度		
動作温度	5 ~ 35 ° C	41 ~ 95 ° F
保管温度	-34 ~ 60° C	-29 ~ 140° F
電源	AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz	
入力端子	HDMI コネクタ DisplayPort コネクタ	

プリセットディスプレイ解像度

下記のディスプレイ解像度は、最も一般的に使用されるモードであり、出荷時のデフォルト値として設定されています。モニターは、自動的にこれらのプリセットモードを認識し、画面上に適切にサイズ調整し、センタリングします。

68.6 cm/27 インチ : 2560 x 1440 モデル

プリセット	ピクセル形式	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
01	640x480	31.47	59.94
02	640x480	37.50	75.00
03	720x400	31.47	70.08
04	800x600	37.88	60.32
05	800x600	46.88	75.00
06	1024x768	48.36	60.00
07	1024x768	60.24	74.93
08	1024x768	60.02	75.03
09	1280x720	44.77	59.86
10	1280x720	56.46	74.78
11	1280x768-R	47.40	60.00
12	1280x800	49.702	59.81
13	1280x800	62.795	74.934
14	1280x1024	63.98	60.02
15	1280x1024	79.98	75.02
16	1440x900-R	55.496	59.901
17	1440x900	55.935	59.887
18	1440x900	70.6	75
19	1600x900-R	60	60
20	1600x1200	75.00	60.00
21	1680x1050	65.29	59.95
22	1680x1050	82.306	75
23	1920x1080-R	66.587	59.934
24	1920x1080	67.158	59.963
25	1920x1080	67.5	60

26	1920x1080	166.442	143.856
27	1920x1200-R	74.04	59.95
28	1920x1200	74.56	59.89
29	2048x1280-R	78.918	59.922
30	2560x1080	66.636	59.978
31	2560x1440	88.787	59.951
32	2560x1440	104.056	69.923
33	2560x1440	182.817	119.88
34	2560x1440	221.97	143.856

68.6 cm/27 インチ : 1920 x 1080 および 62.2 cm/24.5 インチ : 1920 x 1080 モデル

プリセット	ピクセル形式	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
01	640x480	31.469	59.940
02	720x400	31.469	70.087
03	800x600	37.879	60.317
04	1024x768	48.363	60.004
05	1024x768	60.032	75.029
06	1280x1024	63.981	60.020
07	1280x720	45.000	60.000
08	1280x800	49.702	59.810
09	1440x900	55.935	59.887
10	1680x1050	65.290	59.954
11	1920x1080	67.500	60.000
12	1920x1080	95.444	84.915
13	1920x1080	113.187	99.900
14	1920x1080	137.26	119.982
15	1920x1080	166.587	143.981

ユーザーモードに入る

以下の場合、ビデオコントローラ信号が時々プリセットされていないモードを呼び出すことがあります：

標準のグラフィックスアダプタを使用していない場合。

プリセットモードを使用していない場合。

このような場合は、オンスクリーンディスプレイを使用してモニター画面のパラメーターを再調整する必要があります。これらのモードのいずれかまたはすべてを変更してメモリに保存することができます。モニターは自動的に新しい設定を保存し、プリセットモードと同様に新しいモードを認識します。工場出荷時のプリセットモードに加えて、少なくとも 10 のユーザーモードを入力 / 保存することができます。

省電力機能

モニターは、省電力状態をサポートしています。モニターが水平同期信号または垂直同期信号のいずれかを検出しない場合、省電力状態に移行します。これらの信号が存在しないことを検出すると、モニター画面が消灯し、バックライトがオフになり、電源ランプがオレンジ色に変わります。モニターが省電力状態になると、0.5 W の電力を使用します。モニターが通常の動作モードに戻るまでの短いウォームアップ時間が発生します。

省電力機能 (電源管理機能と呼ばれることもあります) の設定方法については、ご利用のコンピュータのマニュアルをご参照ください。



メモ: 上記の省電力機能は、モニターが省電力機能を搭載したコンピュータに接続されている場合にのみ機能します。


モニターの省電力ユーティリティで設定を選択することで、モニターをプログラムして、所定の時間に省電力状態に移行することもできます。モニターの省電力ユーティリティによりモニターが省電力状態に移行すると、電源ランプがオレンジ色に点滅します。

B. アクセシビリティ

HP は、障害者を含むすべての人が、単独で、または、適切な支援装置を使用して使用できる製品とサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティングシステムの支援技術をサポートし、追加の支援技術で動作するように構成できます。支援機能に関する詳細情報を見つけるには、モニターに接続されているソースデバイスの検索機能を使用します。

 **メモ：**特定の支援技術製品に関する追加情報については、その製品のカスタマーサポートに連絡してください。

サポートへのお問い合わせ

弊社は、常に製品とサービスのアクセシビリティを改良し、ユーザーからのフィードバックを歓迎しています。製品に関する問題がある場合、または、ユーザー補助に役立つアクセシビリティ機能についてご意見がある場合は、月曜日から金曜日の午前 6 時から午後 9 時 (山岳部時間) までの間に (888) 259-5707 までお問い合わせください。聴覚障害者または難聴者で TRS/VRS/WebCapTel を使用している場合で、技術サポートが必要な場合、または、アクセシビリティに関する質問がある場合は、月曜日から金曜日の午前 6 時から午後 9 時 (山岳部時間) までの間に (877) 656-7058 までお問い合わせください。